

どうぞよろしく!! あいちの伝統野菜イメージアップマークです

- この地にゆかりのある「信長・秀吉・家康」の三英傑を「愛知の歴史・伝統」に置き換えて記号化しました。
- 野菜を積んだ大八車を三英傑が協力してひいてくる姿が時代を越え次世代へ継いでいく「あいちの伝統野菜」を表現しています。わかりやすく、明るく親しみやすさを感じるキャラクター的なマークとしました。
- 基本カラーは愛知の「肥沃な土」を意味する「こげ茶」としました。色は「和」と「自然」を意識し「日本の伝統色」の中から選びました。
- このマークにより「あいちの伝統野菜」をより知っていただきたいと願っています。
- このマークは、「あいちの伝統野菜」のPRに使用することができます。マークを使用する場合は、下記の問い合わせ先に必ずご連絡ください。



大根の自慢話

大根にはいろいろな呼び名があります。愛知県では「でゃあこん」、「でゃあこ」、江戸では「でえこ」……。昔は「オオネ、ネジロ、スズシロ、カガミグサ」とも呼ばれていました。

この「でゃあこん」、昔は將軍様もお大名衆も、お上がりになったそうだなも。ある日のこと、おわりとのさま殿様が尾張の国は春日村で、たかがとちゅうみやしげ宮重ちゅうところで一休みされたんだと。庄屋様がこの土地でとれた「でゃあこん」を煮て、さしあげたところ、えりゃあお気にめされてなも。名前がないなら「宮重でゃあこん」と呼ぶがいいとおっしゃいましたげな。「宮重でゃあこん」の名付け親は、尾張のお殿様ちゅうこってすなも。関東だとして「練馬でゃあこん」ちゅう有名なでゃあこんがあるけんど、あれだとして、もとをただせば、「宮重でゃあこん」の種から栽培したこってすなも。そうしやあ、「宮重でゃあこん」は「練馬でゃあこん」の本家みてやあなもんだわ。

「きらっと輝く東海の食と農」社団法人 農山漁村文化協会

2020年3月作成

お問い合わせ先

- 愛知県農業水産局農政部 園芸農産課 / 〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
TEL. 052-954-6418 (ダイヤルイン) FAX. 052-954-6932
U R L <http://www.pref.aichi.jp/engei/>
E-mail engei@pref.aichi.lg.jp